

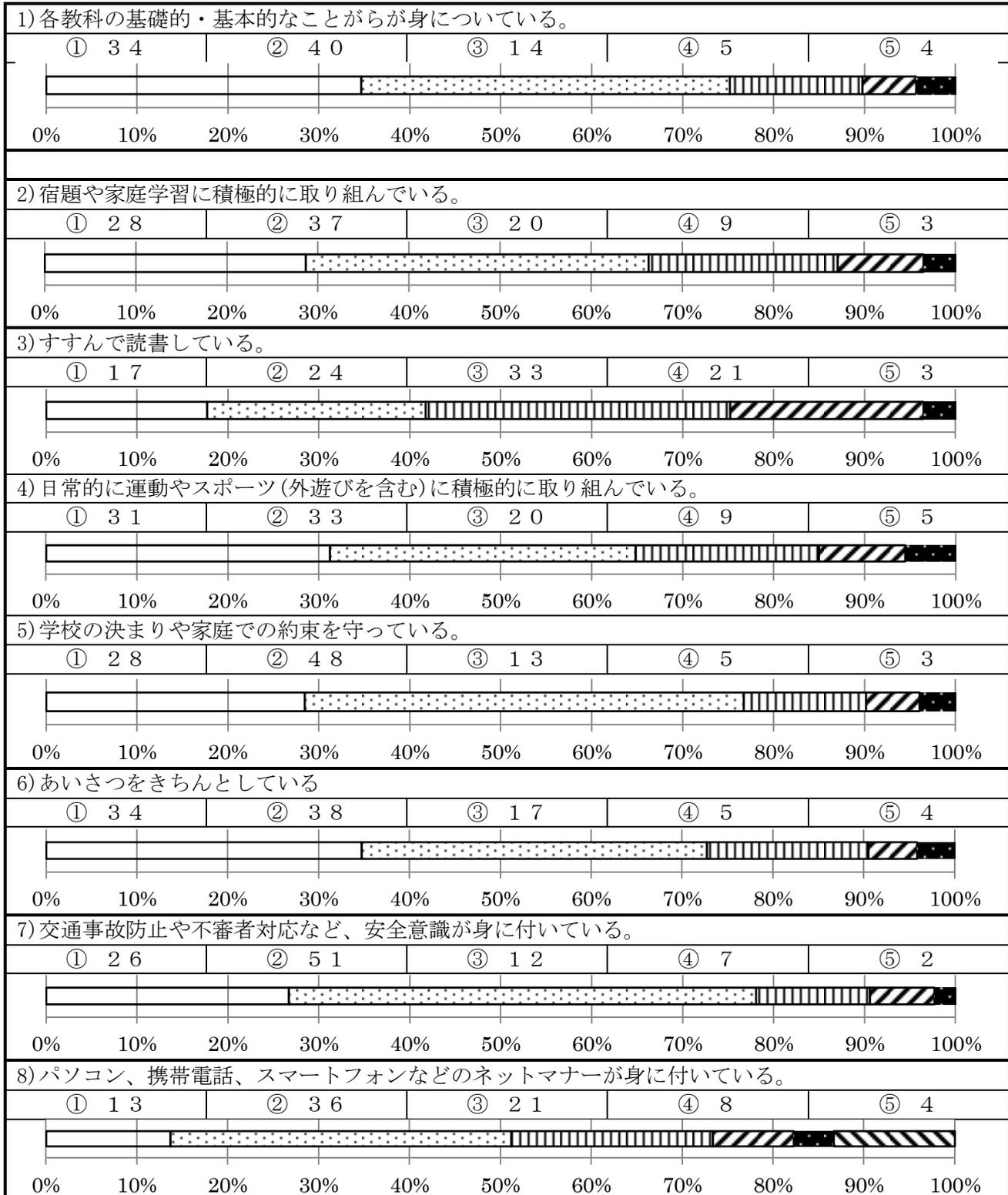
2020年度 学校教育に関する保護者アンケートの結果について

◎保護者アンケート集計結果 [家庭数 282 回収数 255 回収率 90.4%]

《表の見方》 (%にて表示)

□ ①とてもそう思う ▨ ②そう思う ▩ ③あまりそう思わない ▩ ④そう思わない ■ ⑤分からない・無回答

I お子様の様子などからご回答ください。



(8)の質問にて、「使用する環境にない」の回答：13%

II 保護者の方が感じている学校の現状について、ご回答ください。



1 教育活動に関する結果について

「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合を見ると、「1 基礎・基本の定着」「5 規範意識」「7 安全意識」「11 12 開かれた学校づくり」が高く、「3 読書」「8 情報モラル」「11 小中連携」が低い傾向にあります。この傾向は、ここ数年大きく変化していません。

基礎学力については、国語科の「書く」指導の充実を図り、構成メモの書き方や日記指導等幅広く指導方法の研究を行ってきました。また、授業のユニバーサルデザイン化を進め、誰もが分かり、活躍し、楽しめる授業を実践してきました。また、校舎内外に休み時間毎に看護当番を設定して見守り、危険な場面があればその場で指導し安全意識の定着を図りました。

2 次年度の取り組みについて

「3 読書の推進」については、学校だけでなく家庭における読書環境を整えることも大切と考え、「読書のすすめ」を配布し、各家庭の協力を呼びかけていきます。次年度も6・10月に読書月間を設定し読書感想を発表したり、年間を通じて朝読書や読み聞かせ等を行ったりし、読書への関心を高めていきます。

「8 情報モラルの向上」については、セーフティ教室で次年度も4～6年生を対象に情報モラルに関する内容を取り入れ、モラル向上を図っていきます。また、「SNSノート」を活用し、ネットやマナーについての指導を随時行っていきます。さらに、ネットマナーを考える機会として5年対象に親子スマホ教室を実施し、学校だけでなく家庭での指導や協力も呼びかけていきます。

「11 小中連携教育の推進」については、9月に函師小学校にて実施する小中連携連絡会を基盤として、授業公開をもとに意見交換を行い、学習・生活面の小中一貫した指導に努めていきます。小中連携の取り組みについて、学校だよりや写真ニュース等で校外に発信し、周知を図っていきます。また、中学生職場体験も年間2回実施し、近隣中学校（忠生中学校・山崎中学校）との連携を深めていきます。